

ひとり親家庭の子供へのヒアリングの実施について

概要

東京都ひとり親家庭自立支援計画（第5期）の策定にあたり、ひとり親家庭への支援策の検討のため、ひとり親家庭で育つ子供に対し、ヒアリングを実施した。

実施内容



1 実施方法

- ・ひとり親家庭の子供3人を1グループとして3グループ（年代別）を作り、懇談形式で実施した。
- ・それぞれのグループにファシリテーターとして専門家が入り、大学生がファシリテーター補佐として加わった。
- ・ファシリテーターは、東京都ひとり親家庭自立支援計画検討委員会の森田委員長、泉谷副委員長のほか児童福祉分野の専門家が担った。

2 対象

- ・小学校高学年から高校生までの子供、大学生
- ・性別は問わない。
- ・母子・父子福祉団体の会員の子供

3 参加人数（実績のみ記載）

9人（内訳：小学生 6人、中学生 2人、高校生 1人）

4 実施日時

令和6年9月16日（月曜日）14時から16時まで

5 実施場所

東京都庁第二本庁舎1階南側 二庁ホール

6 テーマ

- ・今日話し合いたい事
- ・これまで楽しかった活動や、遊び、居場所など
- ・されて嫌だったことや嫌だった場所、困ったこと
- ・あったらいい場所、サポート など

7 進め方

- ・年齢順に並び、グループ分けを行った。
- ・グループに分かれ、自己紹介と好きなものや、趣味などを共有した。
- ・テーマごとに話し合いを行った。



1 中高生

- ・きょうだいがいる場合、世話や家事負担が大きい。食事の準備や掃除などの家事負担への支援があると家庭の負担が減る。
- ・中高生が自由に利用できる居場所が必要であり、特に無料Wi-Fiが使えるスペースがあるとよい。
- ・学習支援や塾について、利用する際の教材や夏期講習の費用、特に夏期講習の費用に対し、負担感がある。
- ・日常的な居場所の中で相談できるとよい。

2 小学校高学年

- ・学校の教室や体育館の冷房が不満。暑さが厳しいため、強化を望む。エレベーターやエスカレーターの設置希望。
- ・6時間の授業が長く休み時間を増やしてほしい。
- ・自然が多く、清潔なトイレがある公園、高学年向けの遊具がある公園がほしい。

3 小学校中学年

- ・家族と過ごす、本屋や遊園地、旅行が楽しい。
- ・学校や友達との遊びは楽しい。勉強は苦手。給食は楽しみのひとつ。
- ・学童を利用して、宿題も学童で終わらせる子もいる。土曜日は習い事のあと、学童を利用している。
- ・ひとり親であることは友人や家族とも話さない。ひとりで寂しいと感じても周囲には話さずこれからも話したくない。

4 大学生（ファシリテーター補佐として参加）

- ・ひとり親家庭で育ったが、自分の家庭環境について話すことに抵抗を感じている。また、ひとり親であることが恋愛や将来のパートナーシップに影響を及ぼす不安がある。（「ひとり親＝裕福ではない」と思われるのではないか）

子供たちへのヒアリングの取組について

- ・子供たちの参加は簡単ではなく、参加のプロセスや反映の仕方も難しい。**当事者性を考慮したアプローチが必要。**
- ・**子供たちが自分の夢や将来、自分の意見を自由に話せる場を提供することが重要**であり、それが子供の成長や支援に繋がる。
- ・**少人数のヒアリングが有効**であるため、それを活用しながら、**意見を言えない子供たちの声をどう拾うかが課題。**
- ・子供たちの居場所の確保や適切な支援につなげるため、**子供たちや保護者に対する効果的な周知が必要。**

意見を踏まえた支援について

1 子供たちの情報格差と適切な情報提供

- ・子供たちの間で情報の格差があり、それを解消するための**適切な情報提供が必要。**
- ・子供たちが必要な支援を受けられるようにするため、**子供たちに直接情報が届くようにする必要がある。**
- ・**学校が子供たちへの情報提供の役割を果たせるとよい。**

2 子供たちの遊びと居場所（子供食堂や学習支援の場等）の拡充

- ・子供たちが安心して遊びや勉強ができる居場所が必要。
- ・**要支援家庭等の把握のためにも学習支援の場を広げることは重要。**
- ・子供食堂や学習支援の場に、どのような人がいるかでその役割も変わってくる。
- ・**ひとり親家庭の子供たちにとっての行きやすい環境、行く気になる場所を考え、環境を整える必要がある。**



3 ひとり親家庭の負担への対応

- ・**きょうだいがいる場合、弟や妹の世話をする必要があり、そのことを含めた家事が子供の負担となることがある。**
- ・**経済的には、特に子供たちの習い事や受験期の負担が大きい。**
- ・**ひとり親家庭の状況に応じた支援が必要。**